

テレビ十九日から受像

送信機の取付け始む

石城地方民待望のテレビ中継送信機は、このほど完成して送信機の取付けがはじまるといわれている。八王子の電機製作所から送られてきた送信機が到着したので、五日から技術者五人が取付け作業を始めた。したがって今月中旬には送信機の取付けを終えて、三月一日の開局を待つことになる。旧正月の今日十九日から一般家庭でNHKのテレビが観られることになる。

冬期間に入ると中継所の建設が困難になると旧正月にはテレビを受像せよとNHKでは最初十二月二十五日を目標として十一月八日の電波審議会に受像開始申請書を提出しようとしたが、計画した五チャンネルが四チャンネルに縮減する問題などがからみ予定より遅れてしまった。

このためNHKは五チャンネルの機械を四チャンネルに改造したため郵政省から三月六日までの工事完成期限で平テレビ放送局に準備免許が交付され水石山頂三角点附近に送信機建設工事が加地和組四チャンネルの送信機は八王子電機製作所、ケーブル線建設は東北電力平野電機所それぞれで進められた。なかでも送信機はセメントの凍結を防止するために三ノ井天幕で行った工事であったが、たまたま三ノ井天幕が完成した。この完成により四チャンネルの送信機が中継所には取付けられ旧正月の十九日には必ず試験電波が送られることになる。また、特設の石城地方の一般家庭におけるテレビ受像は三月一日の開局を待たずして実現されることになる。

平市民間結婚相談所出来る

結婚の悩みを解決しようと平市民間結婚相談所が自ら興業した。同市古賀町二九二番地直轄の平形さんは石を足さなくした身体障害者で、三十六年間にわたるカラオケ演奏をやめてから定職を持たずいたが、最近自立して結婚に悩んでいる者があつて、いろいろ苦悩してこれを見かねた平形さんが、知人などから助言をうけて、相談所を興業した。

平形さんは石を足さなくした身体障害者で、三十六年間にわたるカラオケ演奏をやめてから定職を持たずいたが、最近自立して結婚に悩んでいる者があつて、いろいろ苦悩してこれを見かねた平形さんが、知人などから助言をうけて、相談所を興業した。



平形さん(相談所を興業した)

また興業は結婚相談所です。平形さんは石を足さなくした身体障害者で、三十六年間にわたるカラオケ演奏をやめてから定職を持たずいたが、最近自立して結婚に悩んでいる者があつて、いろいろ苦悩してこれを見かねた平形さんが、知人などから助言をうけて、相談所を興業した。

郷土物語を出版

須藤平市 伝説や昔話



須藤平市(郷土物語の著者)

研究家は平市役所衛生課長須藤平市(須藤春峰)である。同氏は小学校の教員時代に郷土史に興味をも昭和十年から研究に取りかかった。暇をみては石城郡内の古事や遺跡などを訪ね歩いて資料を集め、昨年七月から筆をとり四百字詰原稿用紙五百数十枚にわたる大作を完成した。

出版した第一集はB6判、六十二頁、題名「郷土物語」である。内容は、伝説や昔話、民間伝承、民俗、歴史、地理、産業、人物など、幅広く取り扱っている。また、須藤氏の郷土研究の経緯や、この書が完成した経緯についても詳しく記されている。

軍國の父

父が「軍國の父」と力強く腹をこたえ、死んでからでも金で格闘する。死んでからでも金で格闘する。死んでからでも金で格闘する。死んでからでも金で格闘する。

馬目さん困窮者に贈物

平市一丁目馬目次さん(八十八)は、選りすぐった西平市教育委員会に困窮児童に学用品を二万円を贈った。

貸衣裳揃える

鶴島婦人会で、貸衣裳揃える。鶴島婦人会で、貸衣裳揃える。鶴島婦人会で、貸衣裳揃える。

ジャンル	タイトル	時間
世界	世界地図	11:00
音楽	音楽の小箱	11:30
演劇	演劇の精華	12:00
児童	児童の物語	12:30
歴史	歴史の物語	13:00
地理	地理の物語	13:30
産業	産業の物語	14:00
人物	人物の物語	14:30
民俗	民俗の物語	15:00
伝説	伝説の物語	15:30
昔話	昔話の物語	16:00
その他	その他の物語	16:30

宝石の毛糸
ハシモトヤ糸店
平銀座

クリーニング
洗張・防水
小松崎
平銀前 電話1343

世界に誇る
回転天井
三三三
平市五丁目 電話1098

特選 牛・豚・肉
の御用命は
電話 1726
イチバンナジム
★迅速配達★ **広越肉店** 平市田町10

内科 外科
小児科 呼吸器科
松村病院
平市南町二二三
電話 三三〇・三三七

家庭用調度品
各種豊富陳列
伊東家具店
平市新川町 電話四六四
工場 平市大町二九

御礼の心を
こめた贈物
計器筆輪
時眼万年指
ラジオ
山崎時計店
平市五丁目 電話九九一

御定食 ¥50
中華 そば
その他
大衆 さかえ
夜間営業
出前迅速
平銀前 電話九八八

丸平商店
平市郵便局裏通り
電話 三三〇